2015年3月期 決算説明会



2015年5月18日

TAC株式会社(コード: 4319)

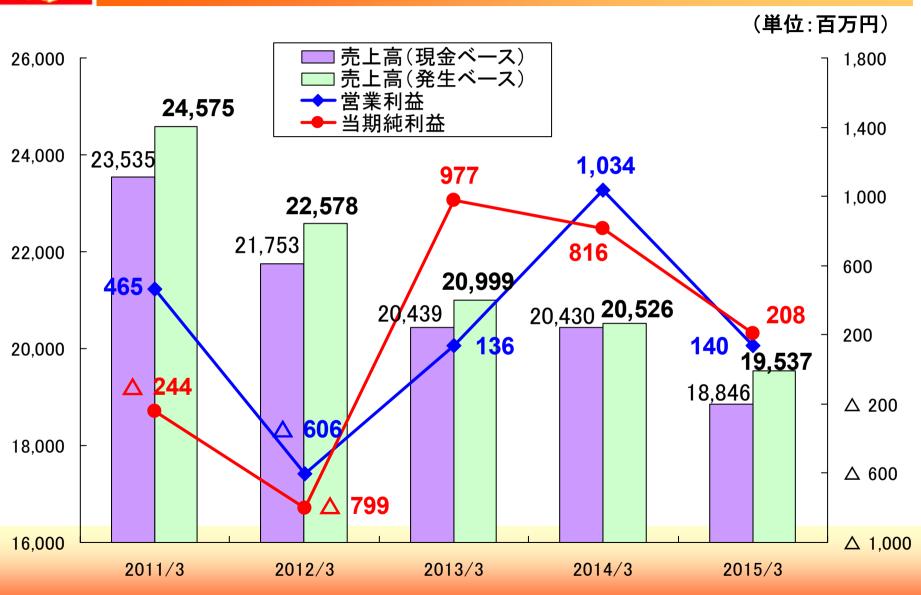
I. 決算ハイライト





決算ハイライト







2015/3期の業績(前期比)

TAC

(単位:百万円)

		2014/3期			2015/3期				
	金額	売上比	前期比	金額	売上比	前期差	前期比		
前受金調整前売上高	20,430	99.5%	100.0%	18,846	96.5%	△1,583	92.2%		
前 受 金 調 整 額	96	0.5%	17.2%	690	3.5%	594	715.8%		
前受金調整後売上高	20,526	100.0%	97.8%	19,537	100.0%	△989	95.2%		
売 上 原 価	12,466	60.7%	94.1%	12,125	62.1%	∆341	97.3%		
賃 借 料	2,907	14.2%	87.4%	2,912	14.9%	4	100.2%		
人 件 費	3,896	19.0%	88.2%	3,795	19.4%	△101	97.4%		
外注費	2,104	10.3%	90.3%	2,127	10.9%	23	101.1%		
差引売上総利益	8,100	39.5%	104.7%	7,391	37.8%	△708	91.3%		
販売費及び一般管理費	7,065	34.4%	93.0%	7,251	37.1%	185	102.6%		
賃 借 料	931	4.5%	93.0%	878	4.5%	△53	94.3%		
人 件 費	3,416	16.6%	94.6%	3,463	17.7%	47	101.4%		
広 告 費	922	4.5%	94.1%	930	4.8%	7	100.8%		
営 業 利 益	1,034	5.0%	755.7%	140	0.7%	△893	13.6%		
経 常 利 益	1,299	6.3%	344.2%	404	2.1%	△895	31.1%		
当期 純利 益	816	4.0%	83.5%	208	1.1%	△608	25.5%		
1株当たり当期純利益		44.68円			11.2	4円			

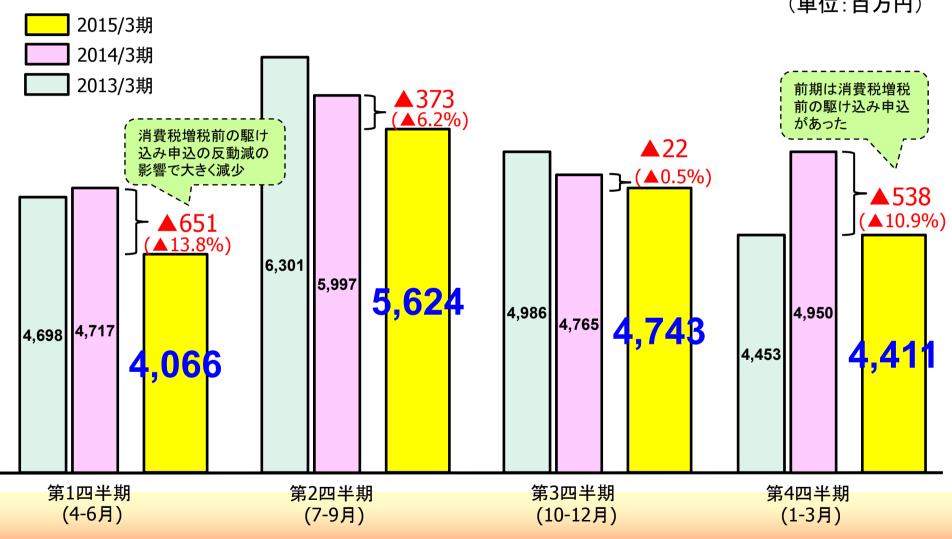
2015/3期決算のポイント

(現金ベース売上高)



TAC

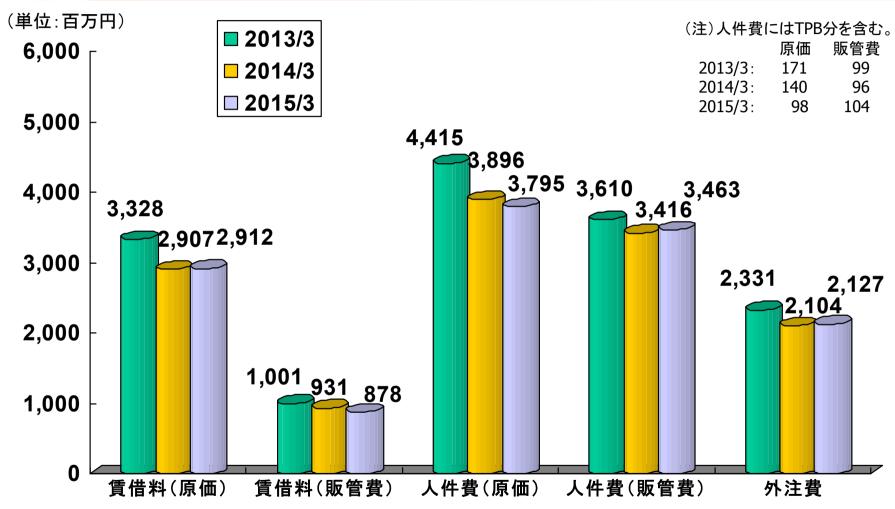
(単位:百万円)





主な営業費用項目





売上高比率 15.9% 14.2% 14.9%

伸び率

4.8% 4.5% 4.5% 21.0% 19.0% 19.4% 17.2% 16.6% 17.7%

11.1% 10.3%10.9%

87.4% 100.2%

93.0% 94.3%

88.2% 97.4%

94.6% 101.4%

90.3% 101.1%

Ⅱ. マーケット環境





ターゲットとするマーケット



 分 野	講 座 ※ 赤字は2013年以降開講講座
①財務•会計分野	簿記検定、ビジネス会計検定、建設業経理士、公認会計士
②経営・税務分野	税理士、中小企業診断士、IPO実務検定、財務報告実務検定
③金融•不動産分野	不動産鑑定士、建築士、宅建主任者、マンション管理士/管理業務主任者、ファイナンシャル・プランナー、DCプランナー(*1)、証券アナリスト(CFA (*2)含む)、証券外務員、ビジネススクール、貸金業務主任者、保険検定、相続アドバイザー
④法律分野	司法試験、司法書士、弁理士、行政書士、ビジネス実務法務検定、法律関連、通関士、 貿易実務検定®、知的財産管理技能検定
⑤公務員•労務分野	社会保険労務士、年金アドバイザー、国家総合職・外務専門職、国家一般職・地方上級、理系公務員(技術職)、警察官・消防官、教員採用試験、国税専門官、労働基準監督官、マスコミ・就職対策
⑥情報•国際分野	情報処理技術者 (ITパスポート、基本情報技術者、応用情報技術者、情報セキュリティースペシャリスト、プロジェクトマネージャ、データベーススペシャリスト、システム監査技術者)、米国公認会計士、米国税理士、米国公認管理会計士、CompTIA(*3)、IT関連、CIA(公認内部監査人)、CCSA(内部統制評価指導士)、公認不正検査士、個人情報保護士、BATIC®(国際会計検定)、TOEIC®
⑦医療•福祉分野	医療事務(医科、歯科)、介護関連(提携講座)、医療系人材事業
8 その他	魔法陣(*4)、人材事業(医療分野に含まれるものを覗く)、受付雑収入、TAC BOOK、 W-BOOK他

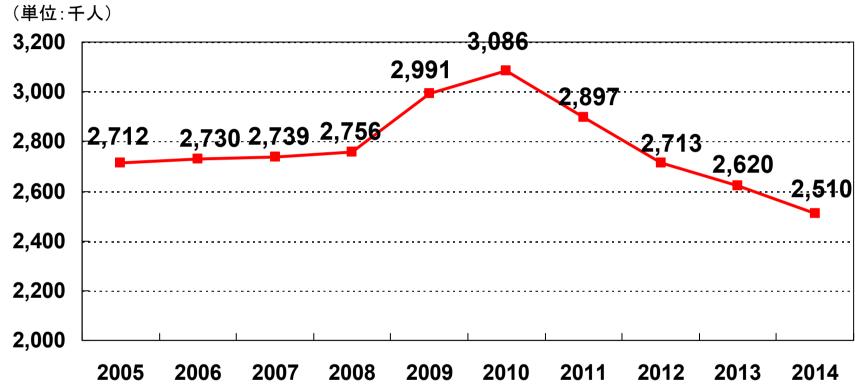
- (*1) DC: Defined Contribution 確定拠出型年金。(*2) CFA®: Chartered Financial Analyst™。CFA協会認定証券アナリスト。
- (*3) CompTIA: 米国コンピューティング技術産業協会のノンベンダー試験。
- (*4) 魔法陣: (株)ハンド(本社:大阪)が制作する税務申告書作成ソフト。





2014年 資格試験申込者推移





(注)TACが取扱う資格講座の本試験受験申込者数の合計(当社の直面するマーケットデータになります)。 Wセミナーとの事業統合・新規資格講座開講により、過年度に遡って資格を加えております。

【2013~2014年の動向(前年比)】

宅建:+3.7千人、証券アナリスト:+0.5千人、今年度より試験が始まった相続アドバイザーは約2万人。

簿記: ▲44.3千人、会計士: ▲2.3千人、税理士: ▲5.4千人

司法書士▲2.8千人、行政書士▲8.7千人、公務員(国家総合・一般)▲2.2千人、公務員(地方上級)▲4.2千人



資格試験申込者の内訳①

TAC (単位:人

										(单位:人)
分野	試験	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	`07-`14 伸び率
-1	簿記検定	582,375	631,259	696,977	731,134	651,832	585,003	578,666	534,208	91.7%
財務 ▪会計	建設業経理士	39,026	30,553	28,753	28,308	20,800	25,124	24,090	24,482	62.7%
分野	ビジネス会計検定	2,802	6,402	6,304	7,376	8,470	8,420	9,147	9,369	334.4%
732,	公認会計士	20,926	21,168	21,255	25,648	23,151	17,894	13,224	10,870	51.9%
経営•	税理士	64,706	63,409	62,830	62,995	59,975	58,453	55,332	49,876	77.1%
税務 分野	中小企業診断士	16,845	17,934	20,054	21,309	21,145	20,210	20,005	19,538	116.0%
	不動産鑑定士	3,519	3,002	2,835	2,600	2,171	2,003	1,827	1,527	43.4%
	建築士	96,731	110,036	100,743	90,338	80,446	72,798	67,067	66,118	68.4%
	宅建主任者	260,633	260,591	241,943	228,214	231,596	236,350	234,588	238,343	91.4%
金融•	マンション管理士	23,093	22,462	21,935	20,348	19,754	18,894	17,700	17,449	75.6%
不動産分	管理業務主任者	23,790	23,846	24,890	24,129	24,376	22,887	22,052	20,899	87.8%
野	証券アナリスト	22,926	17,979	19,714	17,673	15,009	13,231	12,835	13,357	58.3%
	FP	317,501	329,797	397,007	432,397	386,806	384,877	368,277	349,410	110.1%
	相続アドバイザー		_	_	_	_	_	_	19,897	_
	DCプランナー	10,997	5,877	5,164	4,905	4,237	3,911	3,716	3,550	32.3%
	司法試験(旧)	28,016	21,994	18,661	16,088	廃止	_		_	
法律	司法試験(新)	5,280	7,842	9,734	11,127	11,891	11,265	10,315	9,255	175.3%
分野	ロースクール	15,937	13,138	10,282	8,650	7,829	6,457	5,377	4,407	27.7%
	予備試験	_	_	_	_	8,971	9,118	11,255	12,622	

※相続アドバイザーは2014年度より導入された試験



資格試験申込者の内訳②

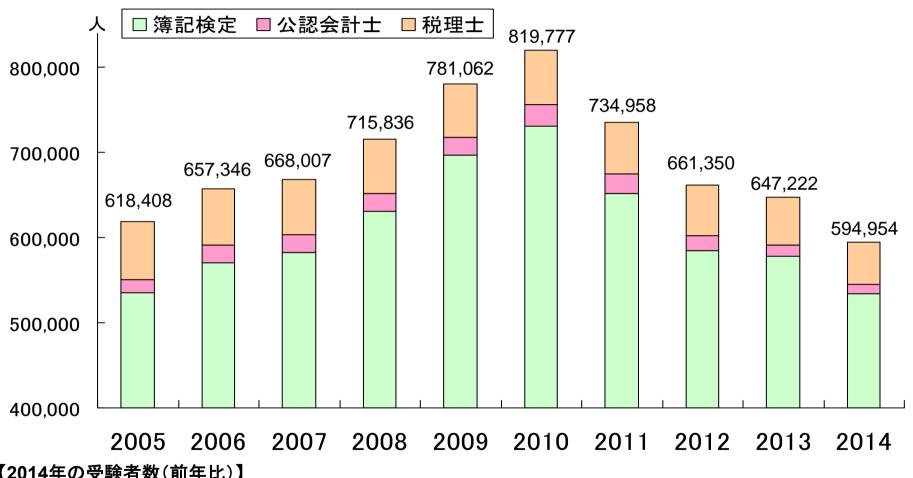


分野	試験	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	`07-`14 伸び率
	司法書士	32,469	33,007	32,558	33,166	31,228	29,379	27,400	24,538	75.6%
	弁理士	9,865	10,494	10,384	9,950	8,735	7,930	7,528	6,216	63.0%
	行政書士	81,710	79,590	83,819	88,651	83,543	75,817	70,896	62,172	76.1%
法律 分野	ビジネス実務法務	38,782	42,935	43,698	43,469	39,946	40,426	40,950	40,853	105.3%
73 =1	通関士	13,727	13,267	13,159	12,087	11,760	11,544	11,340	10,138	73.9%
	貿易実務検定	10,126	11,192	11,176	10,930	11,644	13,536	13,102	13,178	130.1%
	知財検定	12,883	12,294	20,716	13,957	17,847	16,796	17,375	16,308	126.6%
	社会保険労務士	58,542	61,910	67,745	70,648	67,662	66,800	63,640	57,199	97.7%
	年金アドバイザー	7,650	8,084	10,426	11,962	39,378	35,577	28,003	26,131	341.6%
┃ 公務員	公務員/総合職・一般職	80,079	76,571	85,140	102,839	103,517	90,261	82,718	80,449	100.5%
•労務	公務員/地方上級	59,370	60,346	74,927	90,619	93,506	92,825	92,734	88,443	149.0%
分野	公務員/大卒警察官	58,215	59,783	75,980	75,775	75,855	72,397	65,863	53,475	91.9%
	公務員/理系	9,512	8,860	11,030	10,655	10,443	9,307	8,968	8,770	92.2%
	教員採用	150,370	145,603	141,743	148,226	158,571	159,958	159,513	156,292	103.9%
情報	情報処理技術者	576,893	539,736	613,848	623,596	559,275	488,879	469,446	456,876	79.2%
•国際 分野	BATIC	4,586	5,236	6,417	6,568	6,342	5,330	5,125	4,297	93.7%
	合 計	2,739,882	2,756,197	2,991,847	3,086,337	2,897,711	2,713,657	2,620,074	2,510,512	91.7%

(参考)TOEIC®テスト受験者数の推移(単位:千人)		2000年	2005年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年
	公開テスト	514	694	787	1,108	1,100	1,105	1,113
	IPテスト(団体特別受験制度)	578	805	993	1,162	1,204	1,256	1,287



会計系資格マーケットの推移



【2014年の受験者数(前年比)】

簿記検定:前年比1級▲12.0%、2級▲6.3%、3級▲8.2%(全体では▲9.1%)と減少

会計士: 前年比▲17.8%と受験者数の減少が続くが、監査法人をはじめ会計士業界は人手不足の状況となっており、

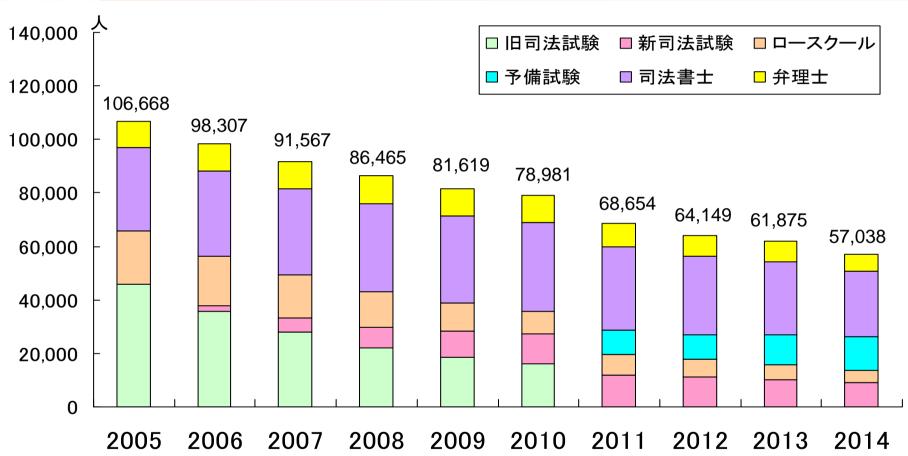
今後の受験者数の増加が期待される

税理士:長期低落中。2014年の受験者数は49,876人(前年比▲9.9%)。



法律系資格マーケットの推移

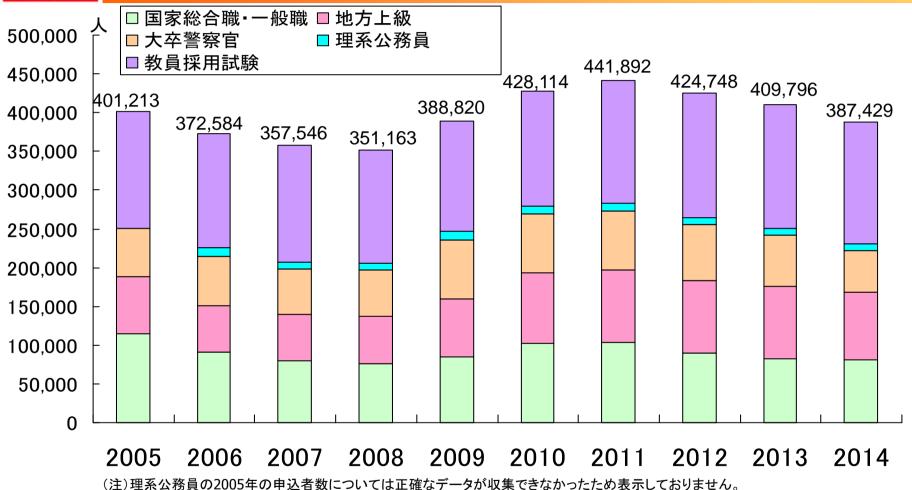




- ・法律系資格の申込者数は年々減少し、2014年は2005年比で▲49,630人(同▲46.5%)
- ・2014年の司法試験予備試験の受験申込者数は12,622名(前年比+1,367人、同+12.1%)、 2011年の試験開始以来、3年連続で増加(2015年度の受験申込者数は12,543名)



公務員系資格マーケットの推移で



- ・リーマンショック後の2009年度より公務員を目指す人が急増。2014年度はアベノミクスによる景気回復傾向を受けて申込者数は前年度に引き続き減少。国家総合職・一般職の2014年度申込者数は前年比▲2.7%、地方上級は同▲4.6%と景気回復に伴う申込者数の減少は地方公務員に色濃い
- ・教員採用試験の申込者数は15万人前後で安定的に推移

Ⅲ. 業績の概況





分野別売上高(前受金調整後·連結) **一**人

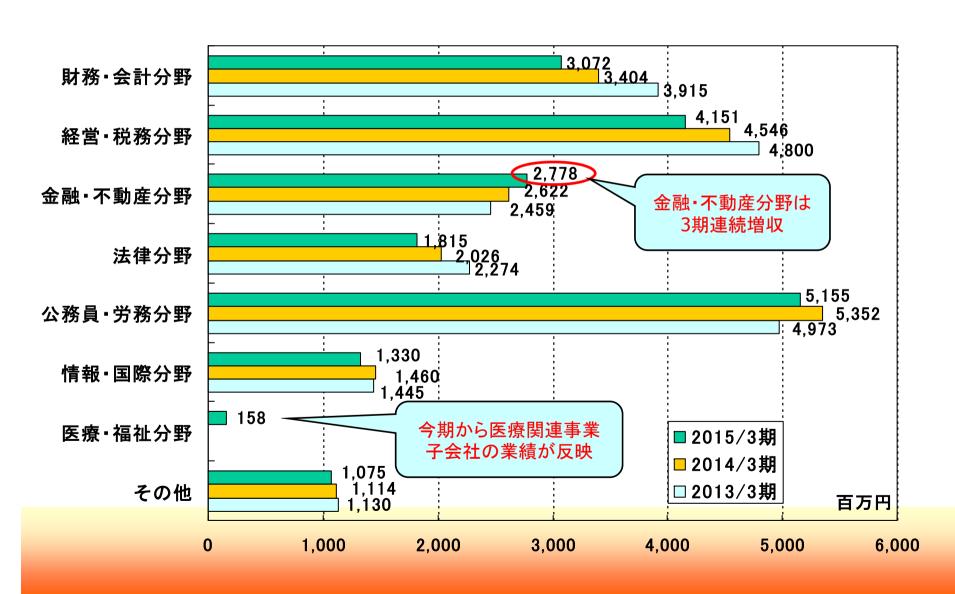
(単位:千円)

l	Λ	m 7	20)14/3期		20	015/3期		コメント
	分 野	野	売上高	前期比	構成比	売上高	前期比	構成比	(数字は原則として発生ベースでの前期 比をあらわしています)
•	①財務 分野	•会計	3,404,709	87.0%	16.6%	3,072,848	90.3%	15.7%	会計士は下期以降、初学者の申込状況は改善傾向も見られたが、通期では▲13.2%。簿記検定も振るわず同▲6.5%
	②経営 分野	•税務	4,546,204	94.7%	22.1%	4,151,260	91.3%	21.3%	税理士・診断士ともに初学者の申込が振る わずそれぞれ▲9.1%、▲7.5%
•	③金融 産分野		2,622,455	106.6%	12.8%	2,778,688	106.0%	14.2%	鑑定士は▲3.0%だが、宅建は+17.7%と好調。FP+3.7%、アナリスト+7.7%も堅調。建築士は前期比1.9倍の売上を獲得
	④法律	分野	2,026,060	89.1%	9.9%	1,815,295	89.6%	9.3%	司法試験+1.3%、司法書士▲10.8%、行政 書士▲13.7%、弁理士▲13.4%
•	⑤公務 務分野		5,352,297	107.6%	26.1%	5,155,332	96.3%	26.4%	国家総合職・外専は前期並。国家一般職・ 地上▲2.9%、社労士▲7.7%
	⑥情報 分野	■国際	1,460,304	101.0%	7.1%	1,330,698	91.1%	6.8%	CompTIA+2.1%、情報処理▲7.3%、 USCPA▲13.7%、
	⑦医療 分野	▪福祉	I	l	_	158,099		0.8%	2014.6末に買収した医療系人材を取り扱う 子会社の業績9ヶ月分が寄与
	<u>®</u> その	4th	1,114,847	98.6%	5.4%	1,075,230	96.4%	5.5%	魔法陣は消費税バージョンアップ需要があ り+14.7%、TACBOOKはエンタメ系書籍が
		ات	1,117,04/	90.070	J. T 70	1,0/3,230	90. T 70	J.J 70	牽引し+9.3%、人材▲11.7%
	合	計	20,526,880	97.8%	100.0%	19,537,453	95.2%	100.0%	



分野別売上高の推移

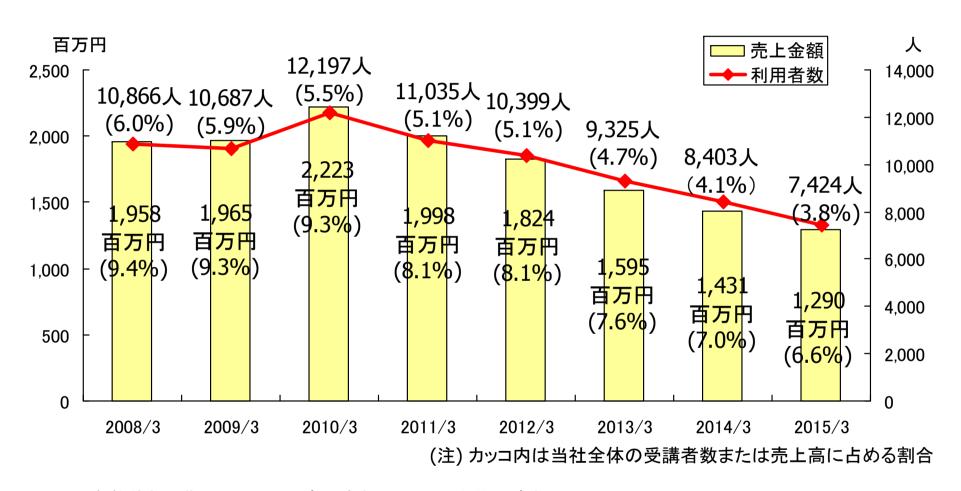






教育訓練給付制度の影響





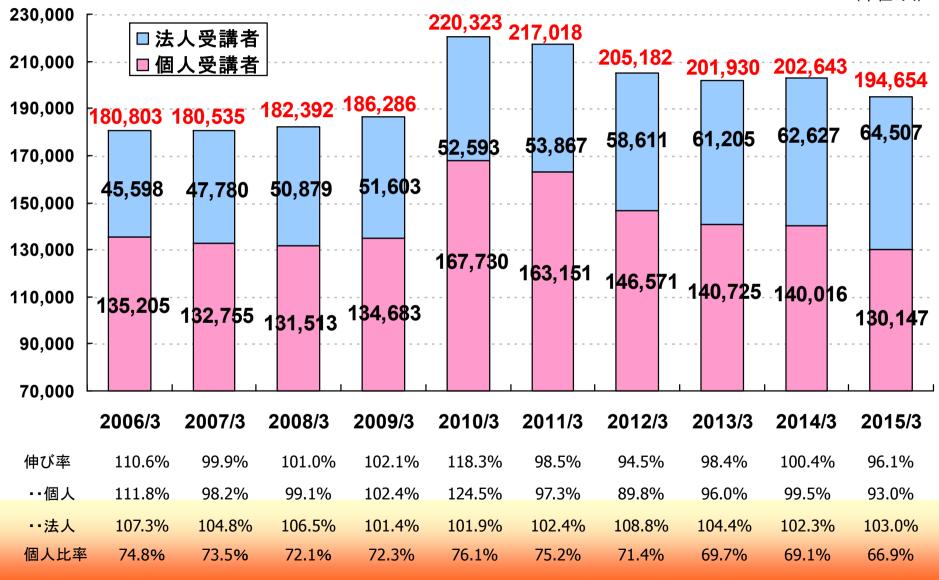
- ・利用者数前年同期比▲11.7%、売上金額同▲9.9%と共に減少
- ・社会人の動向: 利用者数は、簿記▲22.1%、税理士▲3.3%、診断士▲12.7%、宅建▲6.8%、社労士▲14.6%、 証券アナリスト+6.2%



受講者数の推移(過去10年間)



(単位:人)

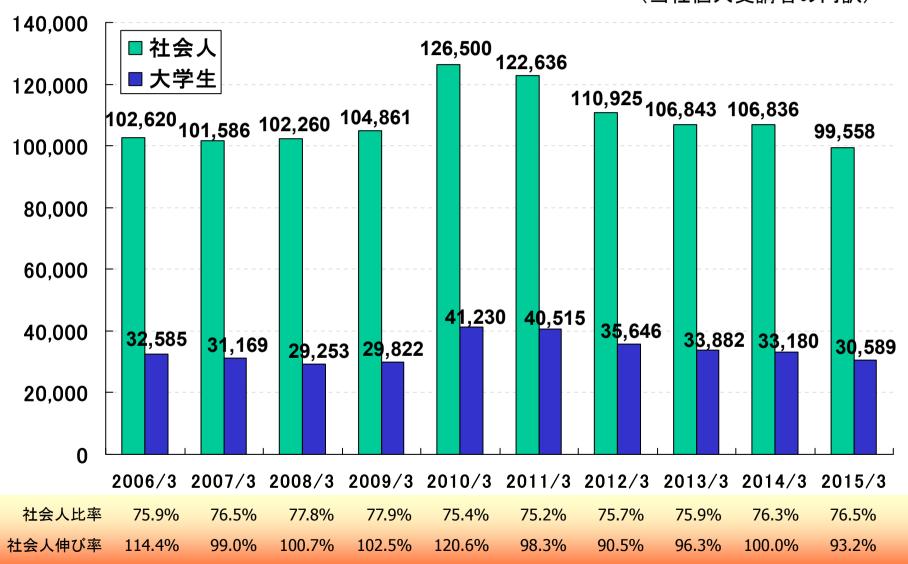




社会人受講者の推移(過去10年間)



(当社個人受講者の内訳)





分野別受講者数



(単位:人)

	_			(十四:人)
分 野	2015/3期	前期比	構成比	2015/3期の概況
①財務•会計分野	32,242	91.5%	16.6%	簿記検定は▲9.0%。会計士も▲6.1%と 減少はしているが、試験申込者数全体の 減少率▲17.8%と比較すれば健闘。
②経営・税務分野	29,809	89.7%	15.3%	税理士▲9.2%、診断士▲9.1%とともに減少
③金融•不動産分野	45,199	102.9%	23.2%	宅建+1.1%、建築士48.4%、証券アナリスト+29.4%、ビジネススクール+23.3%と、景気回復傾向を受けて分野全体的に好調
④法律分野	15,030	88.9%	7.7%	司法試験▲11.0%、司法書士▲11.1%、 行政書士▲10.0%、弁理士▲18.1%、ビ ジネス実務法務▲11.2%、通関士▲4.9% と分野全体的に減少
⑤公務員•労務分野	50,127	100.8%	25.8%	社労士▲7.5%、公務員(国家総合職・外専)▲4.3%。公務員(国家一般職・地方上級)は増加傾向続き+5.8%
⑥情報・国際/医療・福祉/ その他分野	22,247	98.1%	11.4%	情報処理▲9.5%、CompTIA+17.2%、 BATIC+6.0%、USCPAは▲18.8%
合 計	194,654	96.1%	100.0%	



IV. セグメント別ポイント

2015/3期のセグメント別概況

	売上高の伸び	営業利益の伸び
個人教育事業		
法人研修事業		
出版事業		
人材事業		



セグメント別損益



(単位:百万円)

	2014/3期				2015/3期	3		増 減	
	売上高	営業費用	営業利益	売上高	営業費用	営業利益	売上高	営業費用	営業利益
個人教育 事業	13,663	13,127	536 (3.9%)	12,501	12,891	△390 (△3.1%)	△1,162 (△8.5%)	△235 (△1.8%)	△926 (△172.8%)
法人研修 事業	4,239	3,026	1,213 (28.6%)	4,217	3,122	1,094 (26.0%)	△22 (△0.5%)	96 (+3.2%)	△118 (△9.8%)
出版事業	2,238	1,978	259 (11.6%)	2,321	1,779	541 (23.3%)	83 (+3.7%)	△198 (△10.0%)	282 (+108.5%)
人材事業	430	332	97 (22.7%)	544	537	6 (1.2%)	113 (+26.4%)	204 (+61.5%)	△91 (△93.4%)
全社·消去	△44	1,027	△1,072	△46	1,065	△1,112	0	△48	48
合 計	20,526	19,492	1,034 (5.0%)	19,537	19,396	140 (0.7%)	△989 (△4.8%)	△95 (△0.5%)	△893 (△86.4%)

(注) 1.カッコ内は営業利益率。ただし増減欄については前年同期比

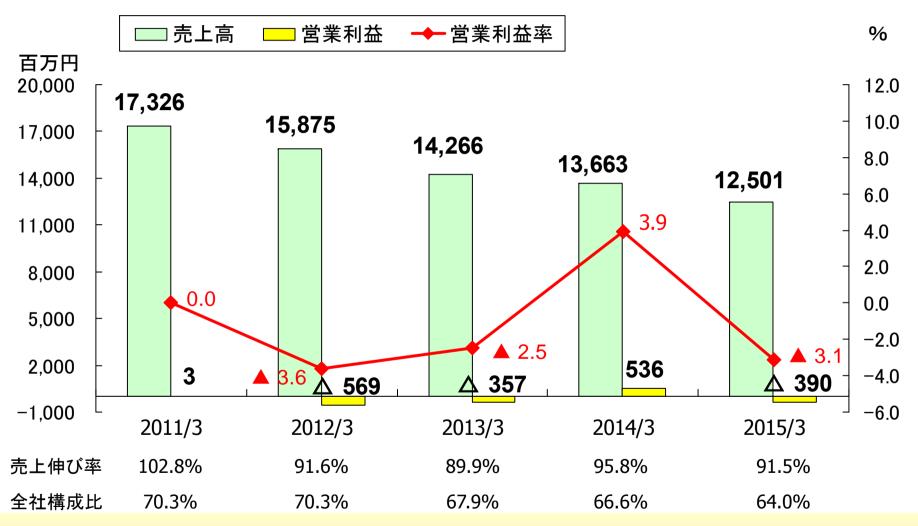
2.売上高、営業利益については発生ベースで表している。



個人教育事業:

個人教育事業の業績推移





- ・売上規模・受講生人数に見合う適正な拠点面積への見直しを継続
- ・5拠点(札幌、仙台、八重洲、神戸、広島)の賃借面積を約17%減少



個人教育事業:

個人教育事業における取り組み TAC

> 新規講座の開講

2015年1月

- ◎相続アドバイザー講座
- ▶ 相続業務の基礎から実務知識まで 学べる実践的資格
- ▶ 2014年度に新規に始まった資格で、 初年度の試験申込者数は約2万人

2015年1月

- ◎医療事務(医科・歯科)講座
- ▶ 医療事務として働く際に必須の認定資格
- ▶ 医療人材事業との相乗効果を狙う (スライド39ページ参照)

2015年1月

- ◎介護職員初任者研修講座(提携講座) (旧ホームヘルパー2級)
- ▶「介護教室ケアマイスター」を運営する ㈱トーハンコンサルティングと業務提携
- ▶ TAC校舎(新宿・池袋)で「介護教室 ケアマイスター TAC教室」を開校

> Z会との業務提携関連

- ·公認会計士(通信講座)
- ·公務員 地方上級/国家一般職(通信講座)
- ·公務員 国家総合職(通信講座)

2015年2月より申込受付開始

> 資格取得を目指す層の裾野拡大

- ◆ オンライン教育サービス 『オンスク. jp』
 - ▶ 学習アプリ
 - ・iOS/Android版 日商簿記3級、FP技能3級、証券外務員二種 ビジネス実務法務検定3級、販売士3級、衛生管理者
 - •iOS版 宅建士(Android版近日公開予定)

- ◆ 『qacco』へ実務・資格講座を提供
 - ▶ 視聴登録人数、開講日(5/15時点)

·日商簿記3級 8,081名 4/23開講

·行政書士 憲法入門 2,271名 5/26開講予定

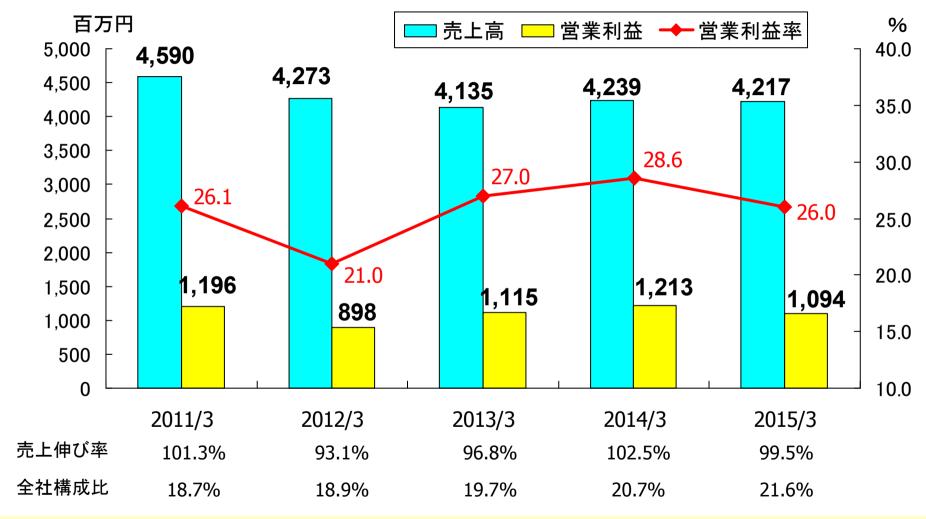
·宅建士 民法 1,938名 6/24開講予定

·ITのきほん 1,000名超 7/30開講予定





法人研修事業の業績推移 TAC



- ・自治体への委託訓練売上の減少及び提携校の不振を学内セミナーの好調により補い前年並みの売上 を確保。
- 新規案件獲得に向けた積極的な営業による先行投資もあり、営業利益は前年同期比マイナスとなった。



法人研修事業:

法人研修事業の内容 (単位: FP) TAC

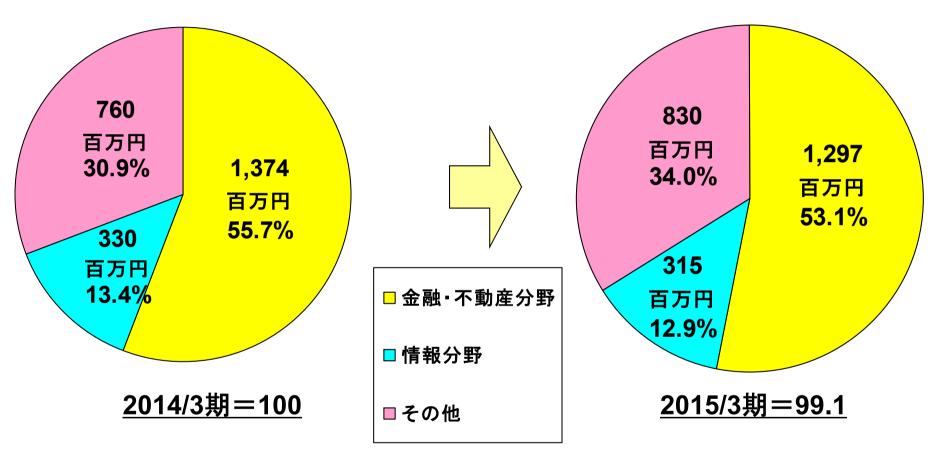
事業	売上高	前期比	構成比	2015/3期の概況
企業研修	2,443,269	99.1%	58.0%	前期並の売上を確保 宅建+11.0%、建築士+25.6%、証券アナリスト+1.8%、 FP▲8.1%、ビジネススクール▲7.1%、ヒューマンスキ ル▲40.0%などで金融・不動産分野は▲5.6%。その他、 語学を含む国際分野が+4.4%、情報分野▲4.8%
コンテンツ提供	249,481	85.7%	5.9%	教材販売にも消費税増税の反動減あり FP+19.0%の他は、簿記▲10.1%、税理士▲30.0%、 宅建▲17.0%、公務員▲7.9%、情報処理▲37.7%など
提携校	318,076	90.8%	7.5%	駆込み申し込み反動減で地方個人の集客鈍い 税理士▲16.5%、会計士▲7.7%、司法書士▲6.4%、 社労士▲12.5%、鑑定士+24.0%など 2014.11に宇都宮校閉校
大学内セミナー	535,137	110.2%	12.7%	景気回復の後押しを受け大学需要は堅調 公務員(国家一般・地上)+25.6%、会計士+13.5%、簿記▲6.4%、司法試験▲6.6%など
委託訓練· 魔法陣等	671,179	103.9%	15.9%	委託訓練はマイナス、魔法陣はプラス 消費税増税に伴うバージョンアップ特需で税務申告ソフト『魔法陣』は+14.7%。景気回復傾向により自治体から の委託訓練は▲4.9%
合計額	4,217,144	99.5%	100.0%	コンテンツ提供及び提携校の売上減少を大学内セミナー及び魔法陣の売上でカバーし、全体としてはほぼ前期並の売上となった。



法人研修事業:

企業研修の動向





- ・法人研修セグメントの売上高の約6割を占める企業研修はほぼ前期並の売上
- ・金融・不動産分野は、宅建+11.0%、建築士+25.6%などが好調だった一方、FP▲8.1%、ビジネススクール▲7.1%、ヒューマンスキル系▲40.0%などにより、分野全体では▲5.6%
- •情報分野+4.8%、その他に含まれるCompTIA+1.9%が好調



*

提携校の分野別分析



■ 前橋校·金沢校·松本校·富山校·高松校·徳島校·岡山校·福山校·小倉校·大 分校·熊本校·宮崎校·鹿児島校·沖縄校 計14校(宇都宮校:2014年11月閉校)

(単位:千円)

分 野	2015/3期 人 数	人 数 前期比	2015/3 売上高	売上高 前期比	売上高 構成比
①財務•会計分野	1,058	91.0%	35,400	94.2%	11.1%
②経営•税務分野	1,188	81.4%	102,672	85.6%	32.3%
③金融•不動産分野	490	82.9%	19,954	94.0%	6.3%
④法律分野	370	74.1%	28,382	84.7%	8.9%
⑤公務員・労務分野	2,312	87.8%	128,006	95.5%	40.2%
⑥情報・国際/医療・福祉/ その他分野	63	87.5%	3,659	95.6%	1.2%
合 計	5,481	85.4%	318,076	90.8%	100.0%

景気回復の地方への波及は弱く、1年を通じて消費税増税の駆け込み申し込みの影響が残った

- ・財務・会計分野: 簿記が売上高前年同期比でほぼ横ばい
- ・経営・税務分野: 税理士の売上高は同▲16.5%、人数が同▲237名と減少。
- ・公務員・労務分野: 公務員(国家一般職・地方上級)の売上高は同▲1.6%だったが、社労士が同▲12.5%と大きく減少



法人研修事業:

法人研修事業における取り組み TAC

> 語学事業への進出

- ・2014年4月に語学営業部を新設
- -語学営業に特化した専従の営業4名を配置
- TOEIC講座で蓄積したノウハウを集約したオリジナルのTAC教材を制作

> 建築士の法人営業強化

- ・2012年11月に開講した建築士講座の合格実績をアピール
- ・優秀な講師陣、講座企画チームと連携して積極的な営業に邁進

> 景気回復による法人研修の拡大

- ・アベノミクスによる景気回復を受け、各企業における新人採用人数や研修予算が増加傾向
- ・語学を含めた幅広い商品ラインナップや、教材・講師のクオリティの高さを武器に売り込み

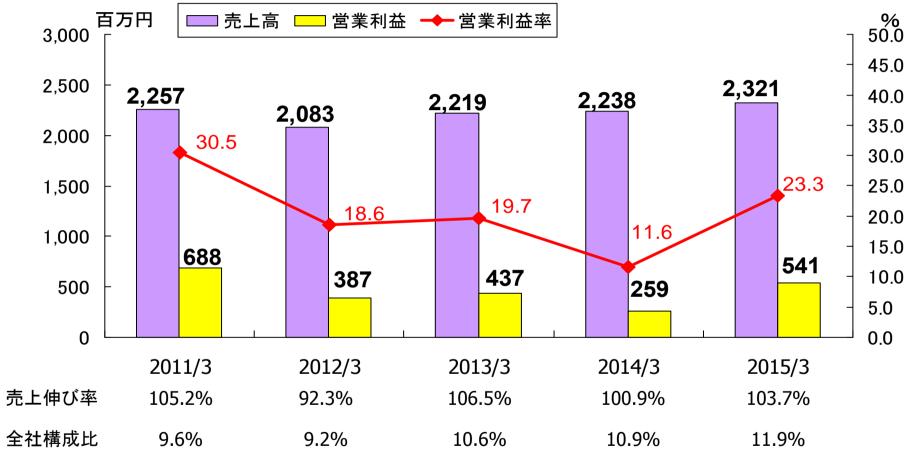
> 政府系機関からの研修受託

- ・民間企業に限らず、政府系機関へも営業先を拡大
- ・採算を精査した上で可能な限り受託

出版事業:

出版事業の業績推移

TAC



(注) 営業利益は返品調整引当金の繰入・戻入考慮後

- ・4色カラー刷りによる商品の差別化(宅建テキスト)、直販サイト(Cyberbookstore)の認 知度向上に努めた結果、売上高は前年同期比+3.7%となった。
- ・2014年12月には資格以外の新たな分野の開拓を目指し、エンタメ系書籍をTAC出版より発売
- ・前期に実施した約230百万円の在庫処分による負担もなくなり、大幅に増益となった

【売上の内訳】

- ·TAC出版···2,009百万円
- ·W出版···510百万円(連結修正前)



TACの出版事業



順位	出版社	2014年売上金額(百万円)
1	講談社	2,326
2	KADOKAWA	2,155
3	集英社	1,355
4	小学館	1,192
5	新潮社	864
•••	•••	•••
10	幻冬舎	434
11	宝島社	376
•••	•••	•••
22	NHK出版	280
23	教学社	280
		_
24	オーム社	274
25	日経BP社	253
	•••	•••
39	中央経済社	202

TOP25にランク入り

TAC出版と経営統合した早稲田経営出版を合算すると、著名な出版社とともに、24位相当の売上規模があり、資格書籍専業の出版社としては有数の規模を誇ります。

- [38	TAC出版	209			
	+					
	125	早稲田経営出版	67			
	II					
_ [24	TAC 出版事業 合計	277			

出典:「2014年度 ジュンク堂書店 出版社売上BEST300」



各資格書籍で圧倒的な支持



■2014年4月-2015年3月 紀伊國屋書店全書店「資格別商品別売上ランキング」)

簿記 書籍名	出版社	
スッキリわかる日商簿記3級	TAC出版	
スッキリわかる日商簿記2級 商業簿記	TAC出版	
簿記の教科書日商3級商業簿記	TAC出版	
合格するための過去問題集日商簿記3級	TAC出版	
合格するための過去問題集日商簿記2級	TAC出版	
スッキリわかる日商簿記2級 工業簿記	TAC出版	
超スピード合格!日商簿記3級テキスト&問題集	成美堂出版	
合格テキスト日商簿記3級	TAC出版	
第○回をあてるTAC直前予想日商簿記2級	TAC出版	
合格トレーニング日商簿記3級	TAC出版	
	スッキリわかる日商簿記3級 スッキリわかる日商簿記2級 商業簿記 簿記の教科書日商3級商業簿記 合格するための過去問題集日商簿記3級 合格するための過去問題集日商簿記2級 スッキリわかる日商簿記2級 工業簿記 超スピード合格!日商簿記3級テキスト&問題集 合格テキスト日商簿記3級	

順位	中小企業診断士 書籍名	出版社
1	最短合格のためのスピードテキスト 1	TAC出版
2	最短合格のためのスピードテキスト 2	TAC出版
3	最短合格のためのスピードテキスト 3	TAC出版
4	最短合格のためのスピードテキスト 7	TAC出版
5	最短合格のためのスピードテキスト 5	TAC出版
6	最短合格のためのスピードテキスト 6	TAC出版
7	最短合格のためのスピード問題集 1	TAC出版
8	最短合格のためのスピードテキスト 4	TAC出版
9	最速合格!中小企業診断士最強入門テキスト	成美堂出版
10	中小企業診断士2次試験合格者の頭の中にあった全知識	同友館

順位	司法書士書籍名	出版社	
1	山本浩司のautoma system 6(会社法・商法・商業登記法)	早稲田経営出版	
2	山本浩司のautoma system 1(民法 1)	早稲田経営出版	
3	山本浩司のautoma system 7(会社法・商法・商業登記法)	早稲田経営出版	
4	うかる!司法書士主要5科目で学ぶ入門テキスト	日本経済新聞出版社	
5	山本浩司のautoma system 3(民法 3)	早稲田経営出版	
6	司法書士試験合格ゾーン択一式過去問題集 会社法・商法	東京リーガルマインド	
7	山本浩司のautoma systemオートマ過去問 1	早稲田経営出版	
8	山本浩司のautoma system 4(不動産登記法 1)	早稲田経営出版	
9	山本浩司のautoma system 5(不動産登記法 2)	早稲田経営出版	
10	うかる!司法書士必出3000選 1(民法・不動産登記法編)	日本経済新聞出版社	

この他にも、FP、宅建、マン管など、 上位にランクインしている書籍多数

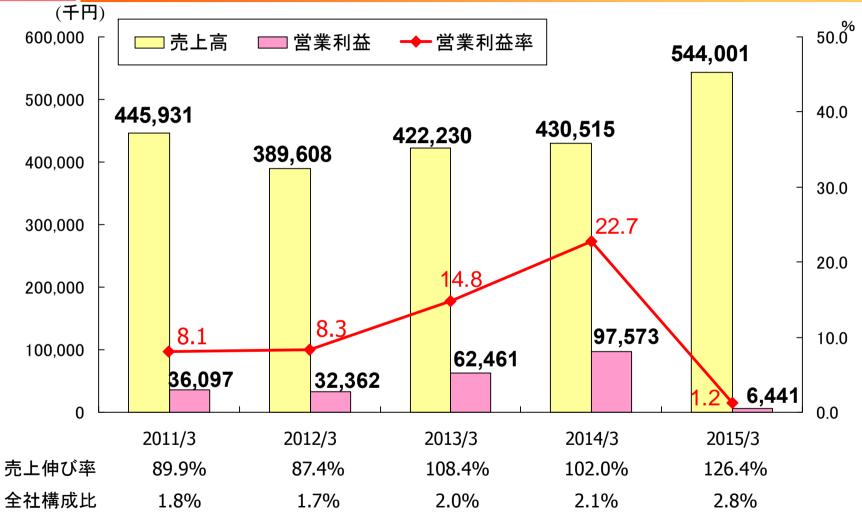
※改訂書籍については、同一商品として計上 出展:「紀伊國屋Publine」データを元に当社にて集計)



人材事業:

人材事業の業績推移





- ・第1四半期に買収した医療事務関連の子会社2社の売上が寄与し、売上高は前年同期比1.25倍となった一方、買収に伴う本 社移転などTACグループとのシナジー効果創出のための先行投資もあり減益となった。
- TACプロフェッションバンクにおけるイベント収入は、会計業界の人材ニーズ堅調による就職説明会等が活況を呈し増加。 人材派遣売上は、正社員志向の高まりに伴い稼動人数が落ち込み、減少傾向

V. 2016年3月期見通し





2016年3月期 計画



(単位:百万円)

(連結ベース)	2015/3期(実績)		2016/3期(計画)			
(連結へ一人)	金額	売上比	金額	売上比	前期差	前期比
前受金調整前売上高	18,846	96.5%	20,361	102.0%	+1,514	108.0%
前 受 金 調 整 額	690	3.5%	△400	△2.0%	△1,090	-%
前受金調整後売上高	19,537	100.0%	19,961	100.0%	+423	102.2%
売 上 原 価	12,125	62.1%	12,275	61.5%	+149	101.2%
差引売上総利益	7,391	37.8%	7,686	38.5%	+294	104.0%
販売費及び一般管理費	7,251	37.1%	7,056	35.4%	△195	97.3%
営 業 利 益	140	0.7%	630	3.2%	+489	448.2%
経 常 利 益	404	2.1%	594	3.0%	+190	147.0%
当 期 純 利 益	208	1.1%	375	1.9%	+166	180.3%
1株当たり当期純利益	11.2	24円		20.2	27円	



2016年3月期のトピック



➤ 売上高の維持・新たな売上の創出

- ◆ 日本商工会議所との連携による簿記受験者層の掘り起こし
- ▶ 医療事務コースの本格開講および医療系人材事業の推進
- ◆ 語学事業への注力

➤ 成長のための投資(新規事業の開拓)

◆ TACが展開するビジネスとのシナジーが見込めるM&A案件への 積極的な取り組み

> コスト削減の継続的な取り組み

- ▶ 業務効率化・標準化の推進による外注費・人件費の抑制
- ◆ 講師料の見直し継続
- ◆ スクール規模の最適化による賃借料削減



簿記受験者層の掘り起こし



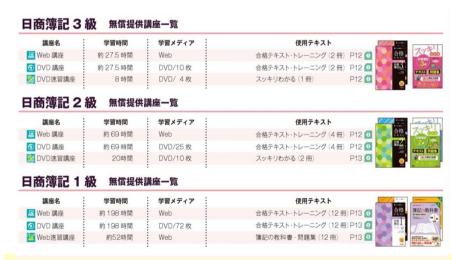
全国の高等学校向けに簿記学習支援プログラムを用意



日本商工会議所と連携し、日商簿記検定試験の普及を図る

【支援プログラムの概要】

①講義プログラムの無償提供



②使用教材(TAC出版)の割引販売(10~40%)

全国書店でもシェアの高いTAC出版の簿記検定書籍から「スッキリわかる」 シリーズ、「合格テキスト・トレーニング」シリーズ、「簿記の教科書・問題集」 シリーズを特別価格でご提供。簿記担当教諭用については別途献本。

③自由にカスタマイズ可能なオプションプログラム

- ◆直前対策講座、的中答練 長年の簿記学習指導に裏打ちされたTACの本試験直前対策講義や、合格 のための実力を養成する問題演習を行います。
- ◆簿記学習コンサルティング 先生方の簿記指導にあたってのアドバイス、会計士・税理士など実務家に よる簿記啓発のための講演、就職内定者のための経理実務講座の提供等
- ◆専任講師の派遣 直接講師派遣を希望する高校には、TACの実力派専任講師を派遣(有料)



医療系人材事業の推進



TAC医療事務講座修了者輩出 (TAC)

医療事務人材登録

病院、クリニックへの人材派遣レセプト点検サービスの拡充

(関東:TAC医療事務スタッフ)

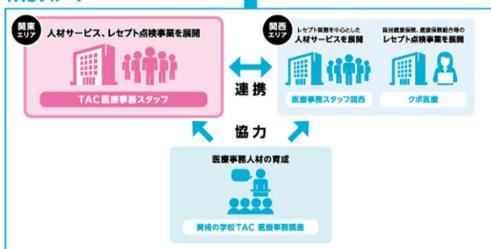
(関西:医療事務スタッフ関西、クボ医療)



ー連のサイクルを繰り返し回し 売上の獲得を目指す



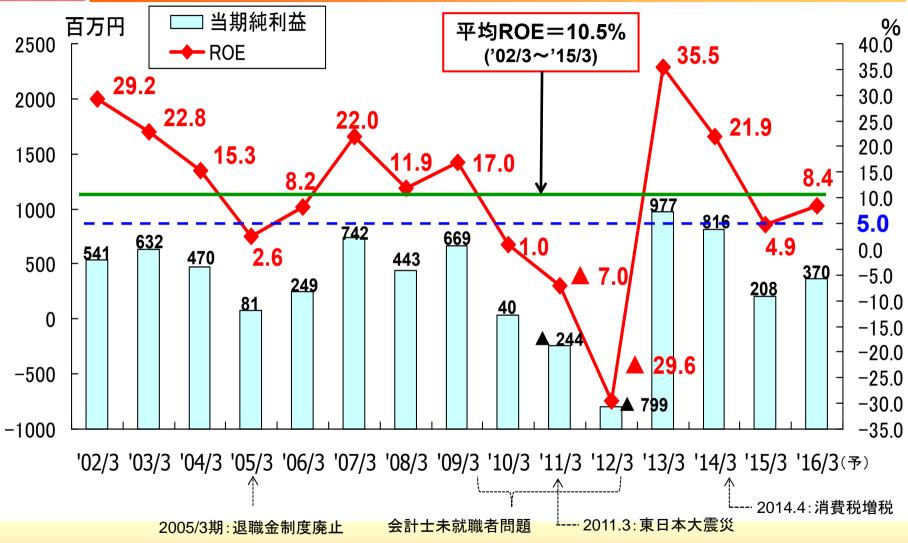






当社のROEの推移





・年度によってバラつきはあるものの、当社の2002/3~2015/3期の平均ROEは10.5%







- URL: http://www.tac-school.co.jp
- e-mail:ir-info@tac-school.co.jp